

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 19 年 9 月 13 日 (2007.9.13)

【公開番号】特開 2006-43990 (P2006-43990A)
 【公開日】平成 18 年 2 月 16 日 (2006.2.16)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-007
 【出願番号】特願 2004-226748 (P2004-226748)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/44 (2006.01)

B 4 1 J 2/455 (2006.01)

B 4 1 J 2/45 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/21 L

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 8 月 1 日 (2007.8.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ガラス基板と、

前記ガラス基板の片側に設けられ、第 1 の導電性材料で構成された複数のアノード電極と、

前記複数のアノード電極と対向して配され、第 2 の導電性材料で構成されたカソード電極と、

前記第 1 の導電性材料で構成され、前記複数のアノード電極側の前記ガラス基板と前記カソード電極との間に配された第 1 の電極と、

前記複数のアノード電極と前記カソード電極との間に配された有機 EL 発光層と、

前記ガラス基板に対向して配された複数の駆動電極を有し、前記有機 EL 発光層の発光を制御するドライバ IC と、
 を備えたことを特徴とする露光ヘッド。

【請求項 2】

前記カソード電極は、前記有機 EL 発光層と前記第 1 の電極とに接続されており、導通材を介して前記ドライバ IC の駆動電極に接続されていることを特徴とする請求項 1 記載の露光ヘッド。

【請求項 3】

前記アノード電極は、第 2 の電極及び前記導通材を介して前記ドライバ IC の駆動電極に接続されていることを特徴とする請求項 1 に記載の露光ヘッド。

【請求項 4】

前記第 1 の導電性材料は、前記ガラス基板に対する密着性が、前記第 2 の導電性材料より高いことを特徴とする請求項 2 又は 3 に記載の露光ヘッド。

【請求項 5】

前記第 1 の導電性材料は、透明電極膜で構成される請求項 4 記載の露光ヘッド。

【請求項 6】

ガラス基板と、前記ガラス基板の片側に設けられ、第 1 の導電性材料で構成された複数のアノード電極と、前記複数のアノード電極と対向して配され、第 2 の導電性材料で構成

されたカソード電極と、前記第 1 の導電性材料で構成された、前記複数のアノード電極側の前記ガラス基板と前記カソード電極との間に配された第 1 の電極と、前記複数のアノード電極と前記カソード電極との間に配された有機 E L 発光層と、前記ガラス基板に対向して配された複数の駆動電極を有し、前記有機 E L 発光層の発光を制御するドライバ I C と

を備える露光ヘッドを用いることを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】露光ヘッドおよびそれを用いた画像形成装置